

# 一般質問

質 問 者	人見 武男(創志会)
	佐藤 幸雄(桐新会)
	山之内 肇(公明クラブ)
	北川 久人(創志会)
	周藤 雅彦(フォーラム桐生)
	新井 達夫(桐両クラブ)
	渡辺 修(無会派)
	森山 享大(創志会)
	福島 賢一(桐新会)
	西牧 秀乗(無会派)
	小滝 芳江(フォーラム桐生)
	岡部 純朗(桐両クラブ)
	井田 泰彦(無会派)
	飯島 英規(無会派)

12月19日(木)・20日(金)の2日間にわたり、14人の議員が一般質問を行い、市政に関する問題について、市当局の見解を求めました。

※氏名の後のカッコ内は所属党派名(無会派は、会派に属さない議員)

## 道路交通法の改正について

人見 武男(創志会)

質問 改正の重点骨子は。

答弁 無免許運転など悪(路側帯を通行する自転車)



質・危険な運転者への罰則が強化され、無免許者に車を貸したり、無免許運転を促した者に対する罰則が新たに整備された。また、自転車利用者対策の推進に関する規定も整備され、警察官による自転車検査ができ、ブレーキに不備がある自転車の整備や運転継続の禁止を命じることができると、この命令違反者への罰則も規定された。さらに自転車等の軽車両は、改正前は路側帯の左右どちらも通行できたが、改正後は左側の路側帯に限られることになる。

## 広沢水源地の今後の利活用について

佐藤 幸雄(桐新会)

質問 今後の利活用は。

答弁 広沢水源地は、平成元年から通年の稼働を止め、水需要の多い夏期のみ稼働していたが、平成十九年に稼働を休止し、非常用水源として位置付けていた。その後、平成二十四年に廃止を決定し、元宿浄水場からの送水を受けている。今後については、元気で活力あるまちづくりのため、人口減対策を踏まえ、企業誘致など有効活用を検討して



(広沢水源地)

## 子どもの生命を守る取り組みについて

山之内 肇(公明クラブ)

質問 全教職員にエビペン使用に関する講習会や訓練を実施すべきでは。

答弁 市内全校で理論研修会を実施。エビペン処方の児童生徒がいる学校では全職員の実技研修を行う。

質問 学校と消防本部が迅速に連携できるよう「子ども安心カード」の導入を提案したいと思うがどうか。

答弁 救急搬送時に必要な情報を迅速に伝えられる有効なものとして捉えており、



今後、学校で使用する「保健調査票」等の内容の検討と個人情報保護に関する保護者の理解等、関係部局と連携し導入の研究をしたい。(エビペン等講演会の様子)

## 重伝建のまち桐生について

北川 久人(創志会)

質問 市内には本町以外にも重伝建の指定を目指せる地区がある。市内各所に重伝建地区がある都市を実現することにより、重伝建のまち桐生にふさわしいと思われるが見解は。

答弁 市内に点在する歴史的風致も重伝建地区と連携したまちづくりを行う必要があることから、平成二十五年四月に新たな組織として歴史まちづくり係を設置し歴史まちづくり法を活



(市内の重伝建地区)

用したまちづくりを進めているところである。今後、この組織の中で十分研究させていただきたいと考えている。

## 農業政策について

周藤 雅彦（フォーラム桐生）

**質問** 県は平成二十五年九月に群馬かん治療技術地域活性化総合特区の指定を受け、その中でがんに有効な薬草の栽培システムの開発などがうたわれている。今後の耕作放棄地の解消などにもつながり、農業振興の新たな光になると思われるが見解は。

**答弁** 現在県内において契約農家栽培の検討が始まったと聞いているが、栽培技術が確立し、高価で安定

（市内の農地）



的な契約が可能となった場合には、農業経営の安定化が図れるものと思われるため、今後も事業の進捗を注視していきたい。

## 公立中学校の部活動

森山 享大（創志会）

**質問** 新学習指導要領における部活動の位置づけは。

（部活動の様子）



**答弁** 生徒の人的な成長や体力の向上に資する学校教育の一環であり、生徒の自主的、自発的参加によるものである。

**質問** 保護者の自家用車による送迎は、交通事故などの問題がある。

また、生徒の自主性や自立性、公共性や社会性を育むためにも公共交通の積極的な利用が有効と考えるが。

**答弁** 部活動での遠征に際しては、徒歩や自転車以外の移動は、公共交通機関の利用が基本原則と捉えている。

## 介護予防サポーターの養成

新井 達夫（桐岡クラブ）

**質問** 最近の養成講座の受講者数は。

（養成講座の様子）



**答弁** 平成二十四年度は八人、平成二十五年度は三人である。

**質問** 養成講座の目的、内容の周知徹底、今後の介護予防に対する取り組みについての考えは。

**答弁** 地域で介護予防サポーターとして活動できるための知識や技術を身につけることを目的としている。今後は講座についてより多くの方に理解していただき、受講者の拡大に向けて、介護予防教室の参加者等にも広く周知し、介護予防活動を充実させていきたい。

## 市有施設の今後のあり方

福島 賢一（桐新会）

**質問** 保有する市有施設の今後のあり方については。

**答弁** 可能な限り、住民サービスを低下させることのないように行なっていく中で、施設の複合化や集約化を進めながら、施設総量の縮小を図っていかねばならないと考えている。

また、このようなことから、施設利用者もとより、広く市民の意見を聞きながら、市の現状や市有施設の

（桐生市役所）



あり方について、周知する方策というものを、これから検討し、市民の声の反映に努めていきたいと考えている。

## 全国学力・学習状況調査

渡辺 修（無会派）

**質問** 調査結果の取り扱いに対する桐生市の見解は。

**答弁** 学力や学習状況を把握分析し、教育施策の成果と課題を検証し、学校現場における授業改善を進める。また、調査結果に基づいて、保護者の理解を得て学校と家庭が協力して学力向上への取り組みを充実させていくことが、重要であると捉えている。

**質問** 公表については。

**答弁** 市全体の課題や改

（授業の様子）



善策については、保護者等にも知らせていく必要があると捉えているが、数値の公表については、今のところ、予定していない。

## 自治会との業務委託

西牧 秀乗（無会派）

**質問** 業務委託の収支報告書の不正の有無及び受付の不備について。

している。なお、日付の記載漏れについては、今後、区長連絡協議会に働きかけ、各町会まで周知できるように努力していきたい。

（桐生市役所）

**答弁** 市が支払った委託料とそれに対する支出額には、不適當な事実認められなかった。また、収支報告書の記載不備については、記載された金額や町会名、押印、日付など、文書の形式要件を確認した上で受理しているが、日付の記載漏れがある場合には、その場で記載していただくように





## みなし寡婦(夫)控除

小滝 芳江(フォーラム桐生)

**質問** 非婚のひとり親家庭については、寡婦控除が受けられない状況にあるため所得税が増えるだけでなく、所得をもとに算出される住民税、保育料、公営住宅家賃などが高くなつてしまつてケースがあり、経済負担の増加に繋がっている。こういった状況に対して、可能な範囲で救済の手を差し伸べるのは、自治体の責務と考えるが当市の見解はどうか。

**答弁** 他自治体でも実施又は検討している状況であるので今後は、他県や県内他自治体の動向を注視しながら調査していきたい。



(桐生市役所)

## 放射性物質対策

飯島 英規(無党派)

**質問** 福島第一原発事故による放射性被害も原爆症と同様に、子どもたちに痛みを発生させてはいけないという問題のなかでは、より悲観的に、より抜本的に放射性物質対策を立て直すべきと考えるが市の見解は。

置き場の構造は、国の基準を上回る仕様とするなどの対策も講じている。今後も引き続き、市民の安全・安心を常に念頭に置き取り組んでいきたい。

(桐生市役所)

**答弁** 放射線によって苦しめられる状況は絶対に繰り返してはならない。そして、放射性物質に関わる対策については、市独自の施策として、除染の範囲や仮



## 「MAYU」の利活用

岡部 純朗(桐岡クラブ)

**質問** 低速電動「MAYU」は、市内巡回や車庫での見学はできるが、「環境先進都市」「サイエンスドクター事業」「桐生を好きな子どもを育てる」といった観点から各小中学校での出張展示説明会は開催できないか。

**答弁** 先日、事業所担当者から来庁し、開催したい旨の申し出があった。今後、校長・園長会議において、事業所担当者が「MAYU」



(市内を走るMAYU)

の出張展示説明会について説明し、各学校で検討することになっているので関係各課と連携を進める中で前向きに検討したい。

## 請願・陳情の審査結果

この定例会では、請願3件の審査を行い、いずれも閉会中の継続審査となりました。

また、平成25年10月21日開催の総務委員協議会において、陳情1件の審査を行い、採択となりました。

◎閉会中の継続審査となった請願

付託委員会	受理番号	件名
教育民生委員会	第19号	子ども・子育て支援新制度の導入に関する意見書提出を求める請願
	第22号	就学援助事務手続きの改正を求める請願
	第23号	「全国一斉学力テスト」学校別結果公表反対を求める請願

◎採択となった陳情

付託委員会	受理番号	件名
総務委員協議会	第3号	バス停設置に関する陳情

## お知らせ

★次回定例会の開催予定は…

# 2月24日(月)です。

市議会だよりは、紙面の都合で発言の一部(要旨)を掲載しています。詳しくは、図書館で会議録をご覧ください。

平成25年第4回定例会の会議録は、3月上旬からご覧になれます。なお、会議録は桐生市ホームページからでもご覧いただけます。

## みどり市との合併

井田 泰彦(無党派)

**質問** みどり市との合併に向けて、更なる連携を図り、桐生市からアクション



(桐生市役所)

を起こし、積極的にアプローチをしていく必要があると考えるがどうか。

**答弁** みどり市とは、連携交流事業、将来ビジョン調査研究事業を見直し、地域の均衡ある発展に不可欠な喫緊のテーマを選定するなどして、合併に向けて研究を可能な限り進めたいと考えている。みどり市長をはじめ、いくつかの団体を通じて「合併に対する考え方」について話をする機会はあるので、今後も引き続き積極的に働きかけて参りたい。